

平成22年度 保健のシラバス

1 科目名, 単位数, 履修学年, 履修区分, 使用する教科書

科目名	保健	単位数	1	履修学年・区分	第2学年
使用する教科書	最新保健体育 (大修館書店出版)				
副教材等	最新保健ノート (大修館書店出版)				

2 学習目標

人は生涯の各段階で、さまざまな健康問題に出会います。まず、思春期である今の心や体を理解し、適切に行動できるようにすることが目標です。また、中高年期においていずれ出会うであろう健康課題や、それぞれの段階で必要となる保健・医療機関の活用・自然環境や社会の制度・食品の問題・労働と健康について学び、生涯を通じた健康を理解することを第二の目標とします。

3 学習方法

社会の大きな変化の中で、健康や安全の問題は多様化しています。①新聞や雑誌、テレビ番組やニュースで、保健(健康問題も含む)の内容を扱ったものは意識的に見るように心がけましょう。②健康問題とその対策について学びます。③実習を通して実際の生活の中で使うことがあるかも知れないことをしっかり身に付けましょう。

4 学習計画

学期	学習内容(単元名)	学習事項・学習活動	評価のポイント
第1学期	生涯を通じる健康 1 思春期と健康 2 性への関心・欲求と性行動の選択 3 妊娠・出産と健康 4 避妊法の選択と人工妊娠中絶 5 結婚生活と健康	<ul style="list-style-type: none"> 女性の生殖器 男性の生殖器 男女の違い 受精, 妊娠, 出産 コンドームとピル 結婚 	<ul style="list-style-type: none"> 女性の月経・排卵や男性の射精などの性機能を理解することができたか。 性意識に関する男女差を理解できたか。 受精・妊娠・出産の過程を説明できたか。 マタニティーブルーを理解できたか。 家族計画の意義や方法を理解できたか。 健康な結婚生活を考えることができたか。
第2学期	6 加齢と健康 7 保健サービスとその活用 8 医療サービスとその活用 9 健康で安全な社会づくり 社会生活と健康 1 大気汚染と健康 2 水質汚濁, 土壌汚染と健康 3 環境汚染を防ぐ取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 老化, 骨粗いしょう症 保健所と保健センター 医療保険のしくみ インフォームド・コンセント カット・ポイント バリアフリー エコデザイン 公害病 	<ul style="list-style-type: none"> 加齢による変化を理解することができたか。 保健所や保健センターを活用することができたか。 医療保険のしくみを理解できたか。 医師に対し受け身でなく積極的に情報を得て判断する努力が必要なことを理解できたか。 汚染源や健康被害を及ぼす条件を説明できたか。 環境問題を積極的に調べて、自分にできることを実践しようとしたか。
第3学期	4 ごみの処理と上下水道の整備 5 食品の安全を守る活動 6 働くことと健康 7 働く人の健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> 循環型社会 食中毒予防 労働災害 メンタルヘルス 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活の中で実践できているか。 職業病や労働災害を防ぐために、雇用者及び働く人自身がどのような取り組みが必要なのかを理解できたか。

5 学習評価

学習活動の中で、グループでの調べ学習や発表、ロールプレイング実習などを取り入れていきます。それらの活動への取り組み方や実際に活用できるかが重要です。そのことが理解されているかを確認するための定期考査(学期1回ずつ)も成績評価をする際の重要な資料となります。

※テストの得点+授業への取り組み姿勢+技能習得+提出物